

気づいたら双子の弟がいた

ぽこぷえ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

平安の世で発見された鬼舞辻無惨が引き起こした「鬼の出現」から約1000年。

我が国は、鬼、鬼殺隊、堅気の3つに分かれ、混沌を極めていた……

(大嘘)

??腐作品特有のクソなが注意??

? 導入が短い上受験生。

? クソ強オリ主がうる覚えの原作知識とたまに見かけたネタバレ知識+知らず知らずのうちに救済していくお話です。

? 作者はアニメ視聴済み、ネタバレ見る派です。

? ガバが多い

? 淫夢要素はないです。

? 色んなネタを使っていくスタイルなのでわかんないのは検索し

て♥

? こちらはですね、腐+微夢女が作った。わしは夢女だったかな?

や夢女じゃないかもしれないわ。注意すんのやめとくわ。確信がないわ。夢女かわからへんから。

オリ主の顔とか「

一

目次

私と鬼と鬼殺隊

あ…ありのまま今起こった事を話すぜ！

「運動不足なのに全力で走って貧血を起こし、倒れたと思っただら森の中にいた」

な…何を言っているのかわからねーと思うが

おれも何をされたのかわからなかった…

しかも別人の今までの記憶と自分の記憶が混ざった様な感覚だ…なんだこれ…この体の年齢が5歳で助かった…というかようし…よじゃん…しかも記憶の中の双子の弟めちやくちや見覚えがあるし独特な高音（小さいのでさらに高音）聞き覚えがある…鬼滅の刃ってアニメがやっててたまにTLで見かけてたりしたしな…

「うそでしょ…せつかくひとがアニメに見てみようと思っただのにクツソこまる…やめろ…あ」く意識がハッキリしてきた」

「それにしても痛いな、転んで頭打った時に思い出したのかな？…頭と左腕擦りむいて血が出るじゃない！痛いと思っただわく」

ガサツ

「まれち…まれちィー！」

「エ”ツ」

「マテエエエエ！」

「待てと言われて待つ奴なんか居るわけねえーだろ！アホか！」

（これ以上距離を縮められたら終わりだ…でも、何もしないよりは…！）

「オレはアホじゃねエエエエエ！！」

（煽られて動きが単調になった、今だ！）「この山鉈でもくらえーっ！」

ゴトツ…

「は？」

「やったか?!

…あつ、た たしか太陽の日に当

てないと死なないんじゃ…？」

「お前…よくも…よくも俺の首をオオオ!!!」
「やつべえ」

(でもさつきよりも動きが単調になってる…このまま切って動きを遅くして時間稼ぎをすれば何とか…でも、出来るか?)

「オラア!」ドゴオ!

(町の大人たちが失踪事件の話をしていたし街で噂になってるなら、鬼殺隊?の人たちが来てくれるか朝まで持つかに賭けるしかない)

—数時間後—

「はあーっ…はあーっ…」(もう…限界が…)

「やつと大人しくなったか!手こずらせやがって…これでオレもじゅ

っ「壺の型 水面切り!」——ザシユツ!

「そこの君!もう大丈夫だ!」

「た、助かつ…た?」

「ああ、もうあの化け物は切った。」

「でも、首を切っても生えてきて、それでも切ってたけど…」

(切った?)「…この化け物——鬼というんだが、コイツらはこの刀で頸を切ると倒すことが出来るんだ。」

「なら…よかつ…た…」

「!だいじょ…寝てるだけか…」

「切った、か…この刃こぼれした鉈で鬼の首を、それにこの血の跡はほぼ全て鬼の物だ、こんなに幼い子供が鬼からは傷を一つも受けていないし…」

(この子はなんて才能を秘めているんだ…)